

胚細胞腫瘍、性索間質性腫瘍  
BEP療法 患者プロトコール

催吐リスク
<b>高度</b>
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 3-4回 《開始時基準 PS:0 ~ 2 年齢:制限なし》		投与量	投与日	投与時間	備考	
プレメディ(内服)	イメンド day1:125mg/day、day2,3~:80mg/day		day1,2,3~		*プレオの催吐リスクは最小度のため、day8,15の前投薬は必要に応じて投与すること。	
ルートKeep	生食 500ml		day1~5, 8,15			
プレメディ	5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+生食100mL		Day1~5*	30分		
①	<b>プレオ 30mg/body</b> 生食 50mL	mg	Day1,8,15	15分		
②	<b>エトポシド 100mg/m<sup>2</sup></b> 5%ブドウ糖 500mL	mg	Day1~5	2時間		
ルートキープ用生食でフラッシュ						
③	<b>シスプラチン 20mg/m<sup>2</sup></b> 生食 500mL	mg	Day1~5	2時間		

佐賀大学医学部附属病院